学校番号	315

令和8年度　国語科

教科	国語	科目	古典探究	単位数	3単位	年次	2年次
使用教科書	古典探究　古文編･漢文編　（第一学習社）						
副教材等	新訂版　最新国語便覧　（浜島書店）体系古典文法九訂版（数研出版）、 漢文学習必携　三訂増補版（啓隆社） 読解をたいせつにする体系古典文法学習ノート（数研出版） わかる･読める･解ける古文単語 330（いいずな書店） 3ステップオリジナル問題集　新成古典（古文･漢文）〈大学入学共通テスト対策　新装二版〉						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

･漢文も含め、我が国の古典文学に対する関心を持ち、時代を経ても変わらないもの（文学の主題）時代や国の違いによって変わっていくもの（文法、句法や語句、時代背景）を理解しながら、古典の世界に親しみましょう。有名な作品の冒頭文や有名な詩歌は覚えていきましょう。
･古典文法（用言、助動詞、助詞、係り結び、敬語）を理解し、古語の語彙量を豊かにすることによって、作品世界の理解を深め、古文を的確に読み取れるようになりましょう。古文では、省略されている助詞や主語、目的語などを補いながら、敬語等に注意して、主語の変化に気を付け、文脈を正確に読み取れるようになりましょう。そして登場人物の気持ちが理解できるようになりましょう。
･漢文では、覚えるべき文字（再読文字、返読文字、置き字、漢文特有の語句など）や書き下し文のきまりをしっかり覚え、句法を覚えていきましょう。
･予習として、必ず本文を音読してきましょう。そのうえで、古文では、意味の分かりにくい箇所の品詞分解をし、わからない古語を辞書で確認して授業を受けましょう。漢文では、書き下し文を自分で作り、わからない語句を漢和辞典で調べて授業を受けましょう。授業の後には、自分のノートで訳を確認し、覚えるべき語句や文法、句法を復習しておきましょう。できるだけたくさんの文章を読みましょう。
･提出物の期限は守りましょう。あとから復習しやすいように、自分の力で授業中にノートを完成させていきましょう。定期考査は、学習計画を立てて、自分のノートでしっかり学習して臨んで下さい。授業中の小テストも、準備をしっかりして受けるようにしましょう。

2　学習の到達目標

言葉による見方･考え方を働かせ，言語活動を通して，国語で的確に理解し効果的に 表現する資質･能力を次のとおり育成することを目指す。

(1)生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国 の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができるようにする。

(2)論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典など を通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め， 自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようにする。

(3)言葉がもつ価値への認識を深めるとともに，生涯にわたって古典に親しみ自己を向上させ，我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め，言葉を通して他者や社 会に関わろうとする態度を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a 知識･技能	b 思考･判断･表現	c 主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や技能を身に付けるとともに，我が国の伝統的な言語文化に対する理解を深めることができている。	「読むこと」の領域において，論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし，古典などを通した先人のものの見方，感じ方，考え方との関わりの中で伝え合う力を高め，自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができている。	言葉を通じて積極的に他者や社会に関わったり，思いや考えを広げたり深めたりしながら，言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに，進んで古典に親しみ，言葉を効果的に使おうとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。

学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
一学期	・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えられた背景事情について理解を深める。 ・説話という文章の種類や古典特有の表現に注意して、展開や内容を的確に捉える。 [教材](十訓抄)	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特⑵について評価している。 c:積極的に説話が示す教訓性について考察し、学習課題に沿って話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	・著名な和歌にまつわる話を読み、説話として語り伝えようとした歌人のありようについて考えを深める。 ・説話という文章の種類に注意して、展開や内容を的確に捉える。 [教材](沙石集)	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章などに表れているものの見方、感じ方、考え方を踏まえ、人間、社会、自然などに対する自分の考えを広げたり深めたりしている。 c: 忠見の歌にかける情熱を自ら進んで評価し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	・この文章で批判されているのは鄭人のどのような態度か考える。 故事/買履忘度	a: 古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b [読]: 文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:『韓非子』が法家の書物であることを踏まえて、本文で批判されている鄭人の態度について積極的に考察している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	光源氏の誕生に際して人々の思惑、成長するにつれての人間関係などを読み取る。 [教材]源氏物語「光源氏誕生」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c:登場人物の心情とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	・歌物語を読んで、平安時代の物語文学に親しむ。 ・話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心理を押さえる。 ・歌物語における和歌の役割を理解する。 [教材]大和物語「をばすて山」	a:歌物語という文章の種類とその特徴について理解を深め、その知識を活用している。 b[読]:物語の内容や解釈を自分の知見と結び付け、物語の続きについて考えを広げたり深めたりしたうえで、それらを的確にまとめている。 c:本文の内容を踏まえて物語の展開について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	登場人物の行動や心情を話の展開に即して読み取る。 ・「源氏物語」の構成や内容について関心を持つ。 ・敬語について、その種類や敬意の対象を正確に捉え、現代語訳に反映させる。 [教材]源氏物語「小柴垣のもと」	a:本文に用いられている語句の意味や用法について、辞書や参考文献を積極的に参照しながら理解している。 b[読]:「源氏物語」の構成についてよく理解し、その特徴を踏まえるとともに、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:内容の正しい理解や周囲の意見、参考資料などを踏まえて、「源氏物語」の表現上の特徴について多角的に考え、自分の考えをわかりやすくまとめたり周囲と意見を交換したりしようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	孟子が主張する「性善説」など、人間や社会のあり方に対する儒家の主張の概要を理解する。 [教材]孟子「性善」、	a:思想という文章の種類とその特徴について理解を深め、その知識を活用している。 b[読]:思想という文章の種類についてその特徴を踏まえるとともに、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:本文内容の正しい理解や周囲の意見、参考資料などを踏まえて、作者の思想について多角的に考え、自分の考えをわかりやすくまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	「荀子」の読解を通して、人間や社会のあり方に対する儒家の主張の概要を理解する。 [教材]荀子「性悪」	a: 思想という文章の種類とその特徴について理解を深め、その知識を活用している。 b[読]:思想という文章の種類についてよく理解し、その特徴を踏まえるとともに、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:本文の内容を踏まえてディベートを行い、自分の考えを深めるとともに、ディベートを経て考えたことを的確にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	・日記を読んで、人間、文学、社会などに対する作者のものの考え方や感じ方を理解する。 ・文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・回想日記の特質を知って、女流日記文学への関心を高める。 [教材]更級日記「東路の道の果て」「物語」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:古典の作品や文章について、内容や解釈を自分の知見と結び付け、考えを広げたり深めたりしている。 c:登場人物の心情とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、今までの学習を生かして話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
二学期	・随筆を読んで、人間・社会などに対する作者の思想や感情を読み取る。 ・観念性・抽象性の高い文章の内容を構成や展開に即して的確に捉える。 ・作品が書かれた時代背景を理解する。 [教材]方丈記「ゆく川の流れ」「養和の飢饉」	a:言葉の響きやリズム、修辞などの表現の特色について理解を深め、その知識を活用している。 b[読]:作者の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について正確に捉えたうえで的確に評価している。 c:本文の内容を踏まえて表現上の工夫について話し合い、自分の考えを深めるとともに、話し合いを経て考えたことを的確にまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	「鴻門の会」の読解を踏まえ、劉邦が鴻門から脱出することができた理由を考えて話し合う。 [教材]司馬遷「鴻門之会」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:本文から読みとった項羽や劉邦の人物像を踏まえて、作中の行動の経緯・理由を粘り強く考察し、主体性をもって話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	・それぞれの歌について修辞法を確認する。	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。	ワークシート 定期考査	ワークシート 定期考査	ワークシート 振返りシート

学期	単元の学習内容	単元の評価規準	評価方法		
			知(a)	思(b)	主(c)
	・「男」が着ていた「狩衣の裾」を切り取って歌を書いたのはなぜか、考える。 ・「春日野の……」の歌と「みちのくの……」の歌の類似点・相違点を考える。 [教材]初冠(伊勢物語)	b[読]:作品の成立した背景や他の作品などとの関係を踏まえながら古典などを読み、その内容の解釈を深め、作品の価値について考察している。 c:粘り強く「春日野の…」歌と「みちのくの…」歌を比較し、学習課題に沿って類似点・相違点を整理しようとしている。	小テスト	ノート等の提出物 レポート課題	ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	花山天皇の出家はどのように行われたのか、道兼の行動に注意しながらまとめる。 [教材]大鏡「花山天皇の出家」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:文章の種類を踏まえて、古典特有の表現に注意して内容を的確に捉えている。 c:登場人物の行動とそこから浮かび上がる人物像について粘り強く考察し、学習課題に沿ってまとめようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	本文の流れをつかみ、いわゆる「昔話」的な面白さはどこにあるのか話し合う。 [教材]陶淵明「桃花源記」	a:古典を読むために必要な文語のきまりや訓読のきまりについて理解を深めている。 b[読]:必要に応じて書き手の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について評価している。 c:本文から読みとった人々の行動の経緯・理由を粘り強く考察し、主体性をもって話し合いに参加しようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
三学期	・歴史物語を読んで、登場人物の行動や心情を話の展開に即して読み取る。 ・敬語について、その種類や敬意の対象を正確に捉え、現代語訳に反映させる。 [教材]大鏡「南院の競射」「三船の才」	a:本文に用いられている語句の意味や用法について、辞書や参考文献を積極的に参照しながら理解している。 b[読]:作者の考えや目的、意図を捉えて内容を解釈するとともに、文章の構成や展開、表現の特色について正確に捉えたうえで的確に評価している。 c:本文内容の正しい理解や周囲の意見、参考資料などを踏まえて、作者の意図や物事の捉え方について多角的に考え、自分の考えをわかりやすくまとめたり周囲と意見を交換したりしようとしている。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度
	漢文の基本的な句形を学ぶ。本文で書かれた教訓的な内容を理解する。 [教材]「漱石枕流」「画竜点睛」	a:時間の経過による言葉の変化や、古典が現代の言葉の成り立ちにもたらした影響について理解している。 b[読]:古典の作品や文章を多面的・多角的な視点から評価することを通して、我が国の言語文化について自分の考えを広げたり深めたりしている。 c:本文で示された教訓の意味について、グループでの話し合いにおいて積極的に意見を発表している。	ワークシート 定期考査 小テスト	ワークシート 定期考査 ノート等の提出物 レポート課題	ワークシート 振返りシート ノート等の提出物 レポート課題 授業態度

※表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度

※単元の評価規準[b]について…括弧内には[　話／聞、書、読　]のどれか一つを記入して下さい。

※年間の各領域時間数

・話すこと／聞くこと　…　(　　)時間

・書くこと　…　(　　)時間

・読むこと　…　(　105　)時間